



2017・11・25

がん哲学外来さいわいカフェ in茨城・筑西

さいわい ニュースレター

第2号

Saiwai News Letter vol.2

記念講演会&読書会

2017年10月22日に、「がん哲学外来さいわいカフェin茨城・筑西」オープン記念特別講演会が開催されました。台風21号の近づく大雨の中、60名の方々が幸町キリスト教会に集い、一般社団法人がん哲学外来理事長 樋野興夫（ひのおきお）先生の講演に耳を傾けました。また、ゲスト出演として、コーナーストーン・ゴスペルクワイアの歌声を聞き「365日の紙飛行機」を会場のみなさんと一緒に歌いました♪ 恵みの雨のお蔭で、筑西ケーブルテレビが取材に来て下さり、10月27日から数日間、いばらきほっとステーションという番組で放送されました。

記念講演会の開催

今年の7月の末に、がん哲学外来事務局に「認定団体申込書」を提出し登録されたことまでは、前回記しました。その後「さて、これからどうしましょう」と「土の器」欠けだらけのわたしは、事務局や樋野先生に問い合わせしてみました。すると、8月上旬に「10月22日の午後なら開いています」とのお返事が届きました。びっくり仰天！これって、もしかしてもしかすると、「講演会!？」と確認。そして、幸町キリスト教会に報告相談するとOKの返事をいただき、早速、先生に依頼しました。「速効性と英断」だったのでしょか(´_`)

初めてのチラシ作り・・・友達に教えていただきながら試行錯誤、何とか8月下旬に完成し事務局に送ると、がん哲学外来HPのイベント情報に掲載して下さいました。すると早速、HPを見た県内の方から、申込FAXが届き、必要性を感じてとてうれしくなりました。

こうして、本当に、樋野先生が来て下さいました。ワンマンディーゼル車の常総線で、筑西市「大田郷駅」に到着しました。先生と一緒に、先輩カフェの方と認定コーディネーターさんが応援にいらして下さい感謝でした。

講演会は、和やかで笑いの絶えない時間となりました。質疑応答の時間には、ご自分の体験談をお話下さる方や、ご自分の近くでカフェを始めたい方など、たくさんの方のお話をうかがうことができ、樋野先生のユーモアたっぷりのお人柄をたくさん感じるひとときとなりました。

最後に会場のみなさんと一緒に、教会の天井に向かって「さいわい～」と紙飛行機を飛ばしました。みなさまの幸いと茨城にがん哲学外来カフェが広がっていくことを希望し講演会を閉じました。ご参加下さったみなさま、ご協力下さったみなさま、ありがとうございました。

さいわいカフェ代表 海老澤規子

樋野先生の言葉の処方箋

「命よりも大切なものがある」

本書のタイトル「明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい」もその一つです。これは、マルティン・ルター(ドイツの神学者・牧師)の言葉を私風にアレンジしたもので、そこには次のような意味が込められています。「命よりも大切なものはない。命が一番大事」とは考えないほうがいい。命が尊いことは確かですが、「自分の命よりも大切なものがある。」と思ったほうが、私たちは幸せな人生を送ることができるようです。

「命が何よりも大切」と考えてしまうと、死はネガティブなもの(命の敵)になり、あるときを境に死におびえて生きることになります。

命よりも大切なものを見つけるために、自分以外のもの、内から外に関心を向けてください。あなたに与えられた人生の役割や使命が見えてくるでしょう。

そうして、見つけた役割や使命を人生最後の瞬間までまっとうする。つまり、明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげるのです・・・

人生の役割や使命は自ら見つけ出すもので、私にできるのはそのヒントとなる言葉を贈ることぐらいです・・・

あなたには、あなたにしかできないことが必ずあります。それは多くの場合、自分以外のものに目を向けることで見つかります。

『明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい』
樋野興夫著:順天堂医学部教授 がん哲学外来理事長
(幻冬舎: はじめにより抜粋)





1125 読書会カフェ：本日の予定

ようこそ！「さいわいカフェ」においでくださいました。
心から歓迎いたします。

14:00 はじめの挨拶

歌：きみは愛されるため生まれた

お約束事の説明

14:15 「明日この世を去るとしても今日の花に水をあげなさい」
の第1章の一部をみなさんと一緒に朗読します。

14:30 グループで会談：

自己紹介・本を読んだ感想

日頃感じていることなど、お気軽に・・・♪

(もちろん、無理に話さなくても大丈夫です。)

15:20 総括：感想など

15:50 歌：365日の紙飛行機

おわりの挨拶

安心・安全な場にするためのお約束

- ・自分の考えや価値観を相手に押し付けません。
- ・相手の意見や考えを否定したり、
非難しなり、傷つける発言はしません。
- ・全員が話せるように、一人で長く話しません。
- ・個人的な話の内容は外で話しません。
- ・特定の宗教や思想は押し付けず、
強引な販売や勧誘はしません。
- ・カフェ以外での参加者の交流は自己責任でします。



テキストの貸出・購入

読書会で使用している
テキスト

「明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい」は
貸出や購入することができます。
スタッフまで声をかけて下さい。



さいわいカフェマスコット

ふくろうのフォトフレームは
常陸国出雲大社、
デティラビットは
ルフォーライとちぎで購入しました。

読書会カフェについて

さいわいカフェは、**読書会カフェ**スタイルとしました。
先日の講演会チラシの「今後の開催予定」を見た方から、
「これからは樋野先生来られるんでしょ」との声を多く耳にしました。その度に「いいえ、樋野先生が来られるのは講演会だけなんです。次からは先生は来られません。」と説明しました。普段のカフェでは、樋野先生の講話や面談はありません。その代わりに、先生の本をみなさんと一緒に読んで、「言葉の処方箋」を受け取り分かち合う場にしたいと思っています。それで、間違えないように、今回のチラシを「読書会カフェのご案内」としました。

お茶のお供

今日は、さいわいカフェから一番近いケーキ屋さん、幸町3丁目にある「ホワイトラビット」の100円ケーキをご用意しました。やさしい佐藤さんが、一人で心を込めて作っている、どこか懐かしいケーキです。手土産にもお勧めです。



さいわい文庫

さいわい文庫を、幸町教会と大田医院に設置しています。

樋野興夫先生の著書を取り揃えています。どうぞ、ごゆっくりご利用下さい。



今後の読書会カフェのご案内

テキストに樋野興夫先生の著書
「明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい」
を読み、お茶をいただきながら、ゆったりと語り合しましょう。

今後の日程：第2回 2018年 1月27日(土)

第3回 2018年 3月24日(土)

13:30～受付 14:00～16:00開催予定

詳細は、読書会チラシをご覧ください。

只今工事中&ボランティアスタッフ募集中

「さいわいカフェ」はオープンしたてのびよっカフェ。びよびよ！
よちよち！成長していけたらと思っています。ご迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

只今、一緒にカフェを作っていくくださるボランティアスタッフさんを募集しています。お茶やお菓子の用意や送迎、寄り添うことなど、できることで力を貸していただけるとさいわいです。

詳しくは、海老澤まで、気軽にお声をかけてください。お待ちしております。



ご迷惑をおかけして申し訳ありません

編集後記

ここに「さいわいニュースレター」を第2号を発行できたことを心から感謝いたします。

講演会は、無事に終了したものの、さてさて今後のカフェはどうしましょう…。「空っぽの器を用意して集まる方々が注いで下さる」と伺いつつも、「本当に、大丈夫なのかしら？」と不安もたくさん抱きつつのスタートです。「準備不足」ということばも頭をよぎりました。

でも、とにかく始めてみないことには…と、背中を押されているような気がして(誰か押しているのでしょうか。わたしの勘違い？それとも天国の父かしらなどと思いつつ)

「いい覚悟でいきる」「速効性と英断」「失敗を恐れずに」とにかくスタートしました。

朝ドラの「ひよっこロス」だったわたしも、最近やっと「わろてんか」から、「笑いはしあわせを呼ぶ」ことを受け取り、力をいただくようになってきました。また、カフェで出会った方から「頑張るは顔晴る」「笑顔で」「ほほえみ0円」とメールで励ましをいただきました。

参加者のみなさま、スタッフのみなさま、そして樋野先生、お祈りくださる方々、ありがとうございます。

これからも、さいわいを分かち合ってください★

さいわいニュースレター 編集長 海老澤規子

Merry Christmas & 2018 Happy New Year

2017年の新しい出会いを感謝いたします。
来年もどうぞよろしくお願いいたします。
みなさまの上に祝福が豊かにありますように★
また、お会いできることを楽しみにしています。



Merry Christmas

